

# 九

久方ぶりに熊本県庁に出かける機会があった。すると、ワンフロア全体に「ふるモーション・キャンペーン」の飾りがしてあり、よく見るとプロモーションならぬ「くまもと・ふるモーション課」なる課が誕生していた。通称「ふるモ課」と呼ばれるこの課は、昨年10月に結成された。熊本の暮らしの中に昔からある「おふる文化」の素晴らしさを、世に広めていく活動（ふるモーション活動）に明け暮れる特命チームだそう。



熊本県には全部で118ヶ所の温泉が点在しており、まさに「おふる」感覚で入れる温泉が沢山あることを発信しようというのだ。キャンペーンでは各地の温泉を美人の湯、癒しの湯、子宝の湯で表しており、泉質の効用が見やすいカタチになっていて便利。熊本の温泉には「ほせモン効果」「美肌モン効果」という二大効果があると主張しているのも楽しい。

県発行の「くまもとおふる読本」では熊本のお風呂文化の魅力を紹介しているが、その中で「杖立流・Neo湯治」というコラムがあり、興味を持った。調べてみると、「6月4日(蒸し)」を「杖立」



会場で見せていただいたのが、PR映像で、終始、笑いの渦が巻きおこり、一体感を感じた。PRストーリーとキャストがいい。蒲島知事のほか、県庁職員や農家さんたちが嬉しそうに登場するのが、手作り感が高く身近な感じがして、印象に残った。



指宿たまたま箱温泉

昨今のPR合戦は楽しい。これまでも食の赤黒対決が熊本県と鹿児島県の間で

行われてきた。鹿児島県は薩摩男子のイメージが、なんといっても「黒」。「黒豚、黒毛和牛、黒麹の薩摩焼酎」に黒。昨今では黒にんにく」など、質実剛健で、熟成したイメージで売り出してきた。鹿児島県は着地型観光や教育旅行とツーリズムの融合やS・1グランプリなど商店街グルメ対決、県をあげての企画推進力は確実で、組織力がある。特に現在推進中の観光連盟の広域観光周遊ルート策定には観光業の方々の連携の深さと周到性が卓越している。宮崎県の取り組みのなかでは、東児湯鍋合戦が地域PRと地域の盛り上がりには最高のイベントのような気がする。11月第三週日曜日に高鍋にある県の農業大学校で毎年開催されており、もう10

温泉・蒸し湯の日」として日本記念日協会の認定をとったというから本格的に蒸し湯を前面に売り出す予定だということ。がわり、面白いと思った。蒸し湯文化に興味があった。酸素を背負って来た私が療養したのも、宮崎県えびの市にある白鳥温泉上湯の天然の蒸し風呂だったのだ。特に興味をもっているのである。また、2歳まで福岡県の築城で育った私のアルバムの数ページ目には、当時両親と旅した杖立温泉の写真が貼ってあった。



蒸し湯文化を訪ねて、小国ツーリズム協会会長の渡邊さんにさっそく取材を申し込み、旅立った(次ページ参照)。さて、熊本のPRキャンペーンといえ、ウマイもんの赤も面白い。ある日、くまモンの赤いホットペが紛失してしまふ。パニックになった県庁。落ちていた場所は？



「赤いけん！ウマイけん！くまもとキャンペーン」のPRとして熊本県が制作した映像が多大人気を呼んだ食のキャンペーンである。くまモンが落とした赤いホットペを熊本県庁が総力をあげて探すと、三日後、熊本県のいたる所で赤いホットペが落ちていた。スイカ畑やイチゴ畑で、

年近く続く継続イベント。このイベントのために地域の人々が総出で地域の特産品や人材を掘り起こし、メニュー開発している姿が目まぶしく、決戦に挑むときの人々のチームワークが地域づくりを生かされている。特産物を売り出す企画としても、鍋はある意味、表現しやすかったのも好転したが、何よりもお金をかけない手作りタンポールの甲冑やトロワイ1ならぬ「鍋フライ」など、小物に至るまでの手作り感と、その「ゆるい」感じがファンを呼んでいる。



さて「温泉」の話に戻そう。

2011年、香川県が「うどん県」を名乗った。それをきっかけというわけではないが、意識はしちよったけど、一昨年、大分県が全国一の源泉数と湧出量を誇る温泉資源を持つていることを強調したいということで「昨年「おんせん県」の商標登録を取得しよう」と動き、却下され、全国からたたくさんの「NG」をもらい反響を呼んだ。昨春秋、「おんせん県おおい」という観光キャッチフレーズに変更し、無事、商標登録された。

実は、この一連の論議こそPR効果抜群で、逆手をとって「おんせん県って言っちゃいましたけん」という面白おかし



八代トマト

赤ナスやあか牛農家で、天草大王にトマト、真鯛と、火の国熊本ならではの、「赤いけん、ウマイけん、くまもと県」と、方言が効いたキャッチと共に、熊本のウマイ赤をアピールする食のイメージPRキャンペーン。

実はこのキャンペーン映像を初めてみたのが、昨年11月に熊本商工会議所女性会(西村まり子会長)が主催する交流会会場で、しっかりと会員の方々へ県の取り組みを発信されているのが印象的であった。同会で数年前から熱血女性・西村会長らが推進するのが、和の心を後世に伝える「和ココロ塾」の取組み。活動を通して、食育や、女性の活動応援お茶やお菓子、ドレッシングなどオリジナル商品の販売などを手がけてきた。



西村まり子会長

市内の「熊本びぶれす」にてマルシェを開催するなど熱心な地域振興の活動が素晴らしい。昨年は「みちくさ」もマルシェに参加させていただいき、夜にはトークセッションにも登壇させていただく荣誉を賜った。夜の部のメインは大津愛梨さんの世界農業遺産への取り組みであり、副市長の奥様も出席され有意義であった。九州の女性パワーは凄いが、熊本は実業界でも半端でない。そして、この

いウェブ映像を流していたり、まことにPR上手である。映像の最後に日本一の源泉数だから「おんせん県」といったら、あちらこちらから叱られて、「すべって、こらんで、大痛罵られ」と終わっているのが、痛た、笑いが出る。

実は、九州全体が温泉アイランド。源泉数5000以上もある日本一の源泉数と湧出量を誇る大分県だけではなく、ふるモーション課のある熊本県は源泉数約1412で全国五位。そして、実は鹿児島県は源泉数2891と、伊豆のある静岡県、北海道を引き離し、全国でなんと二番目なのである。だいたい県庁の所在地、鹿児島市内にも昔ながらの天然温泉があちこちで湧いている。

九州3県だけで全国の源泉数の3割を占める、温泉アイランドである。九州の県民性の違いを感じる各県のPRキャンペーン合戦だが、実は、この県民性など地域性の違いを味わうのが旅の楽しみなのである。自然と人間の暮らしの共生が昔ながらのテーマであった各地の、地域的な取り組みを「みちくさ」で発信したい。成熟した国土は、地域性の多様性がある。各地の「民度」の違いに触れることが旅の醍醐味なのである。

地域ならではの特有の「民度」「暮らし」を感じながら入る温泉や、マチムラめぐるの学びの旅は、「みちくさ」の永遠のテーマなのである。

愛で人と、地域と地域を結ぶ(株)アイロッド代表 地域交流誌「みちくさ」編集長 福永柔子



## 盛夏 うるおいと 彩りを ためて

いよいよ本格的な夏がやってきた。青い空、白い雲、緑の大地。湧水や溪流や溪谷の「涼」で癒され、闇夜のしじまに、大自然の神秘を感じ、夏の朝には、神社を参拝し、パワーをいたたく。

多種多様な源泉から湧出される良泉の数々に身をゆだね、ムラを散歩し、美味しい朝食を食す。緑の大地は爽やかで、九州の旅は、まことに彩り豊か。

### 彩旅、竹田のカタチ。

奥豊後 竹田の旅は、潤いと彩りがある。古き歴史と、上品な町屋の趣きを感じる竹田エリアに、湧水豊かな秋エリアや竹田湧水。竹田は、滝廉太郎が少年期の多感な時期に住んだところであり、「荒城の月」のモチーフになったところともいわれている。ほんとうに旧岡藩の亡霊がそこに住んでいるかのような、時間が止まってしまったような錯覚に陥るような、独特の佇まいが残っている。そして、同じく、中学時代を竹田で過ごした童話・童謡作家さとうよしみの世界も、そこにある。

山紫水明の落ち着いた奥豊後の風情は、内面の世界を広げ、五感が研ぎ澄まされ空想の世界が生まれ、心の旅にいなされる。

そして、久住エリア。阿蘇・九重から続く久住高原があるエリアである。北部には美しい久住連山、南西には阿蘇五岳、南部には祖母・傾山を望み、緑あざやかで清々しい草原地帯が続く、とにかく雄大で、独特の景観が旅情を呼ぶ地域である。

そして、「ココロとカラダが潤う」、泉質が人気の長湯温泉郷がある。長湯から車で10分ほど走ると、毎分5トンという湧水量に恵まれた「水の駅おつる」がある。特産の豆腐や豆乳ソフトが美味しく、人気があるスポット。

祝! やまなみハイウェイ 熊本×大分 開通50周年 記念キャンペーン!

平成26年 7月19日(土)～10月31日(金)

- 第1シーズン/7月19日(土)～8月31日(日)
- 第2シーズン/9月4日(木)～10月31日(金)

40の宝を 探し出せ!

「阿蘇・大観峰エリア」、「別府・由布エリア」、「小国郷エリア」、「くじゅうエリア」の4エリアに隠された「湯の宝」、「自然の宝」、「食の宝」の3ジャンルの宝を探し出せ!

■主催/熊本県・大分県  
・(公社)熊本県観光連盟・(公社)ツーリズムおおい  
■お問い合わせ/熊本県観光課 TEL.096-333-2335

## 今年の夏も家族で、3世代で旅行は熊本!

# はっピース くまもと夏たび キャンペーン

平成26年7月18日(金)～9月30日(火)

ガイド付き定期観光タクシー “くまもと旅タク”も走るモン!

### 熊本県は「涼」の宝庫!

「日本名水百選」選定率全国1位の水の国「熊本」が誇る「ひんやり水スポット」を紹介! 「名水しあわせ占い」あるモン! 人気の開運グルメ・開運スポット(パワースポット)、家族で楽しめる「家族風呂」も紹介!

くまモンといっしょにしあわせピースを集めよう! しあわせバズルスタンプラリー